

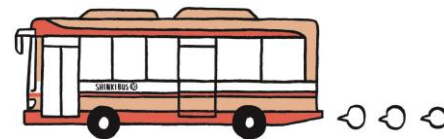
神姫バスグループにおける 公共交通利用促進の取組

～地域と「共に」「創る」取組のご紹介～

2023.8.9

神姫バス株式会社 バス事業部営業課 佐藤匡

会社概要（神姫バス株式会社）



【設立日】 1927年(昭和2年) 8月8日

【車両数】 742両

(乗合一般506両、乗合高速177両、貸切5両、特定61)

【営業所数】 17営業所（受託3営業所含む）

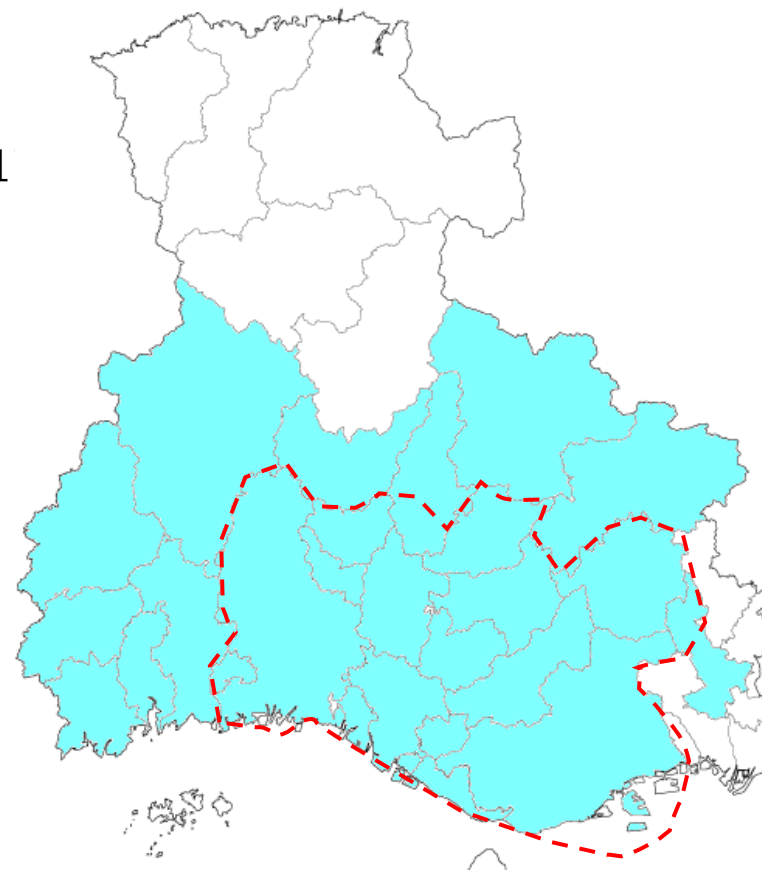
【停留所数】 約3,000箇所

【認可キロ】 4,5456km

【運行系統数】 961系統

【他の事業】 不動産事業、旅行事業、業務受託事業、
レジャー・サービス事業

ほかにグループ会社あり

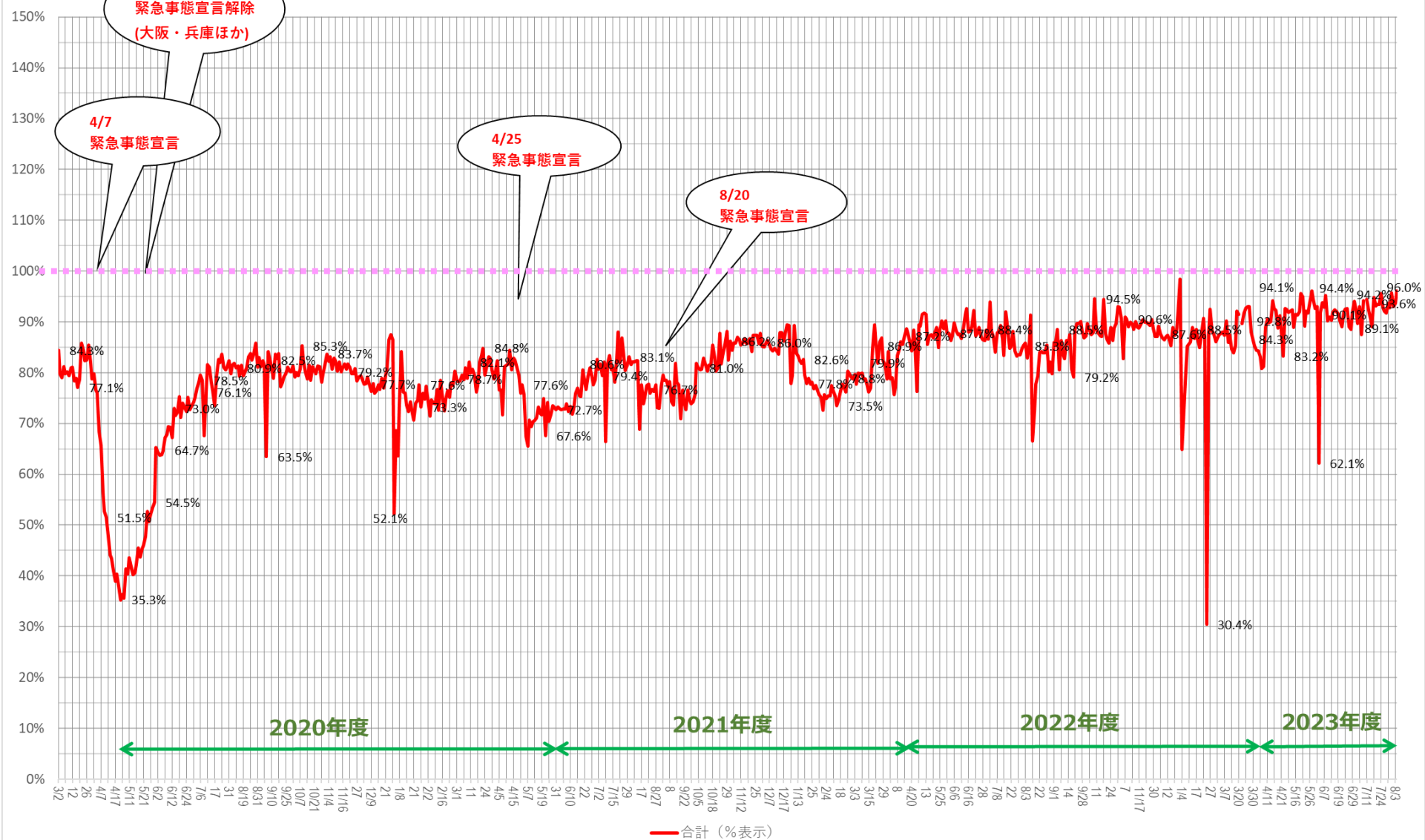


企業理念「地域共栄 未来創成」



コロナ禍の影響

I C乗車券利用件数 対コロナ前同曜日比（神姫バス単体）2020～23年 平日



利用者数回復に向けた取組み

新たな需要の創出／目的を明確にした移動商品提供

観光目的

- ・バス旅ひょうご（兵庫県内エリア別のバスフリー乗車券）
- ・北条鉄道とのフリー乗車券、イベント共同出店
- ・神戸電鉄「おもてなしきっぷ」への参画（バス割引券の設定）
- ・JRグループ「ひょうごデステイネーションキャンペーン」への参画

フレイル予防目的

- ・姫路エリアワイドフリーきっぷ（シニア版）
既存フリー乗車券を活用。65歳以上1ヶ月間土日祝フリー

ただ、それだけでは厳しいため、定期券等の割引率見直し等を行い、事業収支の改善に努めている。

まちづくり・地域づくり企業へ

■ まちづくり・地域づくりの取り組み

当社グループの事業で、ワンストップサービスを提供し、地域を支える「ライフプラットフォーム」の確立を目指す

- ・ 地域に最適な旅客運送サービスの提供
- ・ 行政や地域関係者と連携した地域課題解決、エリア活性化
- ・ 新しい旅のかたち、観光による地域活性化への取り組み
- ・ 地域コンテンツを販売するECプラットフォームの構築（観光、体験、食、特産品）
- ・ こだわりの家づくり、中古住宅・空き家のリノベーション
- ・ 地域の農家支援、地産地消の促進
- ・ 子育て、介護事業による生活サポート



(当社ホームページ企業情報 中期経営計画より)

地域との連携による新たな収益確保の取組み

地域と連携したイベントの実施

かかしサミットをきっかけにした
地域の取組みPR・賑わいを支援



ターミナルに「かかし」常駐

観光バスガイドが「フレイル予防サポーター」に。

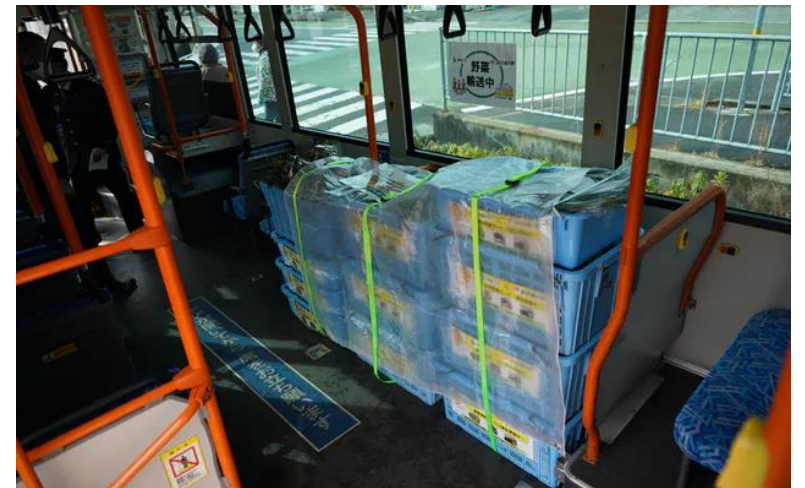
- ・フレイル予防ツアーの造成
（車内で健康講話、観光先でウォーキング）
- ・ショッピングセンターでの「フレイル予防教室」
お買い物でお帰り路線バス割引券をプレゼント



地域との連携による新たな収益確保の取組み

貨客混載

- 貨物運送事業者との連携【兵庫県宍粟市(ウイング神姫)を皮切りに実施】
 - 貨物運送会社の配送体制(配送拠点・ルート)と、路線バスの運営体制(路線網・ダイヤ)がマッチングしないと難しい。
- 道の駅への産品(農作物)輸送
地域の困りごと(道の駅で販売する農作物の欠品時の補充対応)に対応。
 - 条件(積込場所、バス停までの配送体制)が揃ったため継続。



地域との連携による新たな収益確保の取組み

貨客混載（地域産品の輸送）

・沿線(地元)産品の輸送

地方と都市部を運行する急行バスで、地元有名店の産品を輸送。
商品のブランドと発信力があれば効果的。
店舗のSNSで情報発信し、ターミナルにお客様がお買い求めに。



地域との連携による新たな収益確保の取組み

貨客混載（出張催事）

- ・地元有名商品の出張販売
百貨店とのコラボレーションで、
地方と都市部を運行する高速バスを使い、有名店の商品を輸送。
商品のブランドと発信力があれば効果的。



神戸三宮ターミナル近くの有名な商品を
地域に運んで販売
都会まで買いに行かなくても手に入る。



イベントとして実施。
都市部の百貨店からの商品を待つ列。





姫路市における取組み



姫路市における公共交通



2021年4月1日現在

人口	526,754人
世帯数	224,278世帯
市域面積	534.35km ²

出典：人口統計 [姫路市]



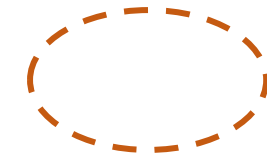
JR



私鉄 (山陽電車)



(幹線)



バス

(市内)



航路

姫路市営バスの歴史

年月	
昭和47年12月	路線交換協定(市バスは南側、神姫バスは北側)
平成17年4月	青山ゴルフ場・大日線を譲受
平成19年3月	書写山ロープウェイ線・余部線を譲受
平成20年3月	才崎橋線を譲受
平成21年3月	姫路駅南全路線を譲受
平成22年3月	姫路駅北全路線を譲受により全路線移譲



以上の高齢者と「コーナー」を設置。
無料にする
車助成制度

平成9年当時の路線



■平成13(2001)年
3月 ポティ全面広告の導入。
4月 JR連絡定期券の導入。(神姫バス大津南線、英賀保南線の新路線環境(エコ)定期券制度の導入
10月 東蒲田線の路線延長。
100円バスの試行。(JR姫路駅にお買物回数券の利用拡大。共通定期券の適用拡大。

■平成14(2002)年
3月 LED
4月 日出公共
9月 特定
10月 100

手柄山交流ステーション モノレール展示室内展示



姫路駅前再整備

北口:2015年3月完成

南口:2019年3月完成



デッキの整備



大手前通り
(トランジットモール)



バスターミナル整備



地下広場・駅前広場整備



整備前



JR姫路駅北駅前広場及び トランジットモール整備前後

正面に世界文化遺産・国宝姫路城を臨む大手前通り

整備後



トランジットモール導入

2012年6月～

道路法による通行制限を実施

2015年4月～

道路交通法による通行規制

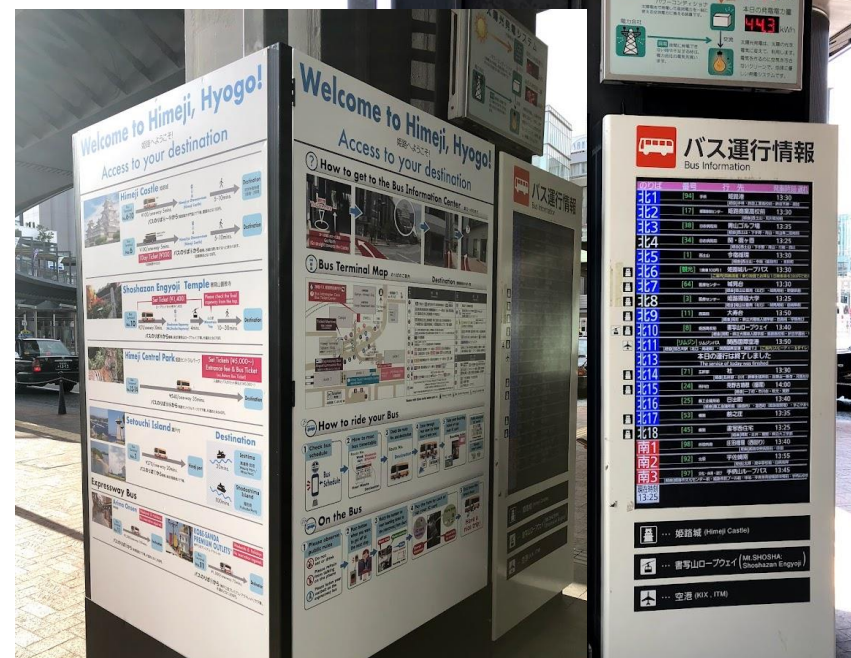


車両通行禁止
(路線バス・
タクシーを除く)

姫路駅前再整備

アクセス案内看板(外国人向け)の設置

バスロケーションシステムの整備



商業ビルの建設

最近の取組み

燃料電池バスの導入



- ・西日本エリア初導入
- ・姫路市COOL CHOICE宣言PR(ラッピング)
- ・イベント等で展示し、相互の取組みをPR

- (国・県・姫路市)
- ・水素ステーションの整備支援
- ・車両購入の支援

最近の取組み

「しま遊びきっぷ」(バスと旅客船とのセット乗車券)

市民の足である離島航路維持のため、交流人口拡大及び利便性向上のための社会実験として開始。

2021年度 428枚(約4ヶ月間)

2022年度 807枚(約8ヶ月間)

2023年度 502枚(4月～通年発売化)

姫路市の役割

- ・連絡会の開催(協議会からの継承)
- ・関係先への働きかけ(観光コンベンションビューロー等)
- ・市民に対する広報協力
- ・初年度は乗車券製作費支援

神姫バスの役割

- ・「企画乗車券」の造成と発売
- ・運輸各社のとりまとめ(企画 & 発売 & 精算)

島内のお店で使える / 見せトク割引 あるよ!

今年の家島で遊ぼう!!!

今年坊勢島にもいけるにや

路線バス・家島航路セット券

しま遊びきっぷ

大人1名 2,000円

発売期間 2023年4月1日(土)～2023年12月31日(日)

有効期間 利用期間内1回限り有効

発売窓口 神姫バス姫路駅前案内所・神姫バス神戸三宮バスターミナル
(Tel 079-289-1189) (Tel 078-231-5561)

払い戻し 天候・交通状況等で遅延・運休が発生した場合の乗り継ぎ不能による払戻しはできかねますので予めご了承ください。

最近の取組み

姫路市(地域公共交通課)との勉強会

経緯

- ・新たな交通計画策定に向けた意見交換の場。
既存の枠にとらわれず、今までとは違った定期的なコミュニケーションの場として互いに活用。

開催実績

2021年度11回、2022年度8回、2023年度(今年度)3回

主な議題

- ・「路線協議」と「利用促進」の2つのテーマを議論
- ・補助制度の勉強
- ・運行計画、補助計画に関する検討
路線バスの運行計画は、市の交通計画に大きな影響を及ぼす。行政の考え、事業者の考えを持ち寄り議論することで、公共交通の維持・確保に努めている(行政・事業者が、同じ方向を向いて進めるように)。
- ・公共交通空白地帯解消に向けた検討
路線バスとしての運行が困難なエリアについて、コミュニティバス等、路線バス以外のモードへの転換について議論。

姫路市との勉強会について

最近の議論

- ・路線バス補助継続の依頼（現状の経営状況を共有）
- ・姫路市総合交通計画に基づき、路線バスの収支状況が厳しいエリアの路線再編についての議論を開始。
その他新たな取り組みについての検討（ICカードデータ等の開示）
- ・ICカードを活用した上限運賃制度の提案（他都市の事例を共有し議論）
- ・上屋、ベンチ整備支援に基づく実施計画の調整

勉強会の成果

行政と事業者が定期的にコミュニケーションを図り、情報連携する貴重な機会になっている。行政の考え方、事業者の考え方を率直に伝えることで、行政・事業者の着地点を見出し、同じ方向を向いて歩むことができる。また、定期的を開催することで、小さな議題であっても、その議題を遠慮なしに議論することができる。

「共に」+「創る」→「できる」

**HAPPY
QOL向上**



行政

- ・市民全体に対して訴求
- ・公の場所の提供
- ・関係者との顔つなぎ

事業者

- ・ネットワークの維持
- ・アイデアの具体化
- ・フィールドの提供

互いの強みを生かす。

現状を共有し同じ目的に向かう。

**新たな取組(体験)を通じて
コミュニケーション拡大**

まずは、動いていきましょう！

SNS(TikTok)で、バス運転士「あるある」「日常」などを紹介。どんどん内容アップデート中！



そんな職種も？ ...



先輩運転士の印象の変...



未経験でも大丈夫？ ...



知っていますか？ ...



業務終了後もアルコー...



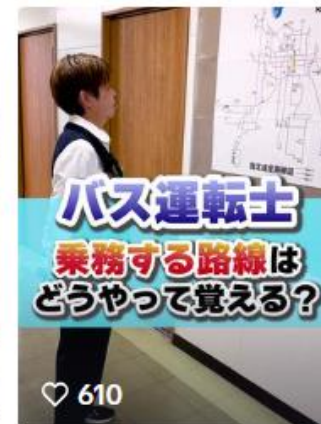
こんな点検をしていま...



みなさんの会社ではど...



こんなことを点検して...



マネしてみてください？ ✨ ...



参考にしてくね？ ✨ ...

TikTok で「神姫バス」と検索！ 公式アカウントをフォローしてください！



ご静聴ありがとうございました。